

<対策のポイント>

カーボンニュートラル、みどりの食料システム戦略の実現を目指し、漁業の省エネ化や環境負荷の低減を強力に推進するとともに、新たな課題である不漁問題にも対応しつつ、収益性の向上と適切な資源管理を両立させる浜の構造改革に取り組むため、沿岸漁村地域において必要な漁船、漁具等のリース方式による導入を支援します。

<事業目標>

当該計画に取り組む漁業者の漁業所得向上（5年間で10%以上）

<事業の内容>

漁村地域で地域委員会を立ち上げ、「地域水産業成長産業化計画」を策定し、各県単位の審査会の承認を受けることにより、その目標達成に必要な漁船、漁具等について、リース方式による円滑な導入を支援します。

【補助対象】漁業協同組合等が計画に基づき導入する漁船、漁具等
(カーボンニュートラル、みどりの食料システム戦略の実現や不漁問題に対応)

【配分上限額】補助対象ごとに設定

<事業の流れ>



<事業イメージ>

成長産業化審査会
(都道府県単位)

計画申請
→
計画承認

地域委員会（漁業者、漁協、流通・加工、行政等で構成）

「地域水産業成長産業化計画」の策定
・地域重要魚種の資源管理の推進
・意欲と能力のある経営体への協業化
・漁場利用の再活性化
・漁獲物の付加価値化、販路拡大
・浜を持续するための年齢構成への転換 等
による浜全体の収益性向上

計画に基づく基幹的生産設備等の導入・更新

資源管理の取組を推進しつつ、収益性の向上を目的とした例

省力化・コスト削減

高船齢漁船の更新、
定置網モニタリング
システムの導入

漁獲物の品質・
付加価値向上

海水冷却装置、保
冷機能を強化した
魚槽、活魚水槽の
導入

協業化等による
経営効率化

協業化・グループ化
による操業体制の確
立、共同運搬船の
導入

労働環境改善、
新規就業者参入

十分な作業スペース
を確保した漁船、新
規就業者のための
漁船の導入

水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化を両立する漁村地域を創出